

MAKE

it Sunderland

グローバルな自動車セクターを形づくる 英国サンダーランド

(投資と成長に向けたビジネス機会)

In association with:

カルソニックカンセイヨーロッパ社、日産自動車株式会社、英国日産自動車製造株式会社、
バンテックヨーロッパ社、英国国際通商部とノーザンパワーハウス、
英国北東イングランド自動車連盟

2017年5月



Department for
International Trade

NORTHERN  HM Government
POWERHOUSE

Contents:

1. 歓迎のあいさつ
2. グローバルな自動車セクターを形づくる英国サンダーランド
(投資と成長に向けたビジネス機会)
3. 投資セミナー：グローバルな自動車セクターを形づくる英国
サンダーランド（名古屋/東京）
4. 講演プログラム
5. 講演者プロフィール
6. 講演プレゼンテーション

歓迎のあいさつ：



サンダーランド市議会を代表して、グローバルな自動車産業の未来を形づくる英国サンダーランドの役割に焦点を当てたこのセミナーに皆様をお招きすることができ、大変光栄に存じます。

日本や自動車会社と長年にわたり築いてきた密接な関係は、このようなイベントによって更に強化されています。

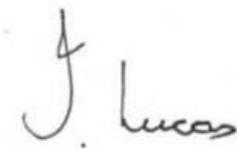
私は、サンダーランド市や広域の北東イングランド地域に新しい投資と自動車部品メーカーの誘致を促進する市議会のコミットメントやパートナーシップ形成に向けた取り組みを誇りに思っています。私たちは、自動車セクターの皆様に向けた魅力ある支援と企業が立地し、成長、繁栄するためのお手伝いを企業の皆様と協業することに素晴らしい実績を持っています。

サンダーランドには、人々、技術、経験、スキル、場所、成功を収めるための原動力があり、自動車会社や潜在的な投資企業に最高の結果をもたらすパッケージを提供しています。

また私たちには、将来のためのエキサイティングな計画もあります。サンダーランドの英国日産自動車製造株式会社の隣接地に計画する巨大な国際先端製造パーク（IAMP）は、英国のハイテク、自動車、先端製造産業の成長を促進する大きさと影響力を持ち、また英国をこれら急速に成長するセクターのグローバルプレイヤーとして一役を担うことになるでしょう。

英国政府から4700万ポンド以上の資金を集めたIAMPは、5,200人以上の雇用を創出し、今後10年間で300万ポンド以上の民間投資をもたらすことが期待されています。

サンダーランドは、自動車会社にとって第一の選択肢として、世界の舞台で強力な地位を築くことに熱心に取り組んできました。私たちは、グローバルな自動車産業の成功の重要性について話し合う機会を持つことに大変喜んでいます。



サンダーランド市議会

最高責任者 アイリーン・ルーカス CBE

グローバルな自動車セクターを形づくる英国サンダーランド (投資と成長に向けたビジネス機会)

北東イングランドでの自動車及び先端製造投資の将来性は顕著です。欧州第2位、英国の2016年度の経済成長率は1.8%、欧州経済を牽引しています。

英国の自動車生産は、2016年に173万台を超え、2015年の150万台から増加しました。サンダーランド市と英国日産自動車製造株式会社は、主要自動車ハブとしての確固たる地位を築き、英国の繁栄した自動車業界の中心となっています。2016年10月、「新型キャシュカイ及び次期エクストレイルをサンダーランド工場で2019年から生産する」という日産自動車株式会社の発表は、このエキサイティングな成功事例の一部となるビジネス機会を提供しています。

この発表により日産サンダーランド工場では、世界で最も販売実績を誇り欧州で26%の市場シェアがある電気自動車リーフや高級車インフィニティ QX 及び QX30 等を含む7つのモデルに拡大することが見込まれています。またこれまでに日産自動車はサンダーランドに38億5,000万ポンド以上を投資しています。サンダーランド工場の7,000人にも上る直接従業員に加えて、同工場はさらに北東イングランドで自動車サプライチェーンに従事する3万人の人々を支えています。

サンダーランド工場では、キャシュカイ製造開始から10年で200万台以上の生産を達成しています。生産台数の80%がサンダーランドから130以上の国際市場に輸出されおり、また日産/ルノー・アライアンスの更なる量産計画は自動車部品メーカーにとってサンダーランドから自動車部品を輸出する機会を提供しています。

日産自動車の継続的な成功は、当地にサプライチェーン企業による大きな投資をもたらしており、今日、25社のティア1企業が日産サンダーランド工場に対応しています。バンテック、ユニプレス、カルソニックカンセイ、河西工業、ZF-TRW、リア・コーポレーション等を含む自動車サプライチェーン企業は、すべてサンダーランドに拠点を置き、繁栄しています。この地域はまた、北東イングランドの革新的なソフトウェアとテクノロジーのビジネスコミュニティを基盤として、研究開発と新興自動車技術の重要性と評価の高さを誇っています。

サンダーランド市では、自動車業界の方々とは長年にわたり協業し繁栄する条件を確認し、ヨーロッパで最も急成長を遂げている業界主導の自動車クラスターグループである北東イングランド自動車連合 (NEAA) の形成に積極的に関与してきました。

また、日産サンダーランド工場に隣接して計画されている巨大な国際先端製造パーク（IAMP）は、英国のハイテク、自動車、先端製造業の成長を牽引する大きさと影響力を持っています。 IAMP は最近、英国政府から 4200 万ポンドの補助金出資が確定され、今後 10 年間に IAMP の 100 ヘクタールのサイトに拠点を構える会社から 5,000 人を超える雇用が見込まれています。

サンダーランドは、水深の深い港湾施設、2 つの地域国際空港、そしてアクセス容易な南北幹線道路と鉄道路ルートへの包括的な輸送インフラストラクチャーとともに皆様のビジネスを歓迎しています。 また、私共はサンダーランドが英国で最もビジネスを容易にする場所と確信しています。

www.makeitsunderland.com

連絡先:

- Tom Hurst, Head of Automotive, Business Support & Investment, Sunderland City Council
E: Thomas.hurst@sunderland.gov.uk
- Catherine Auld, Head of International Relations, Business Engagement & Investment, Sunderland City Council
E: catherine.auld@sunderland.gov.uk
- Vicky Happer, Senior Economy Communications Officer, Sunderland City Council
E: Vicky.happer@sunderland.gov.uk
- Masao Kumori, Senior Inward Investment Officer, Sunderland City Council Japan Office
E: m.kumori@sunderlandcc-jp.com

投資セミナー：グローバルな自動車セクターを形づくる

英国サンダーランド（名古屋・東京）：

- 主催： 英国サンダーランド市議会
- 協力： 日産自動車株式会社、英国日産自動車製造株式会社、
カルソニックカンセイヨーロッパ社、バンテックヨーロッパ社、
英国国際通商部とノーザンパワーハウス、
英国北東イングランド自動車連盟、
- 参加費： 無料
- 言語： 日/英同時通訳

（名古屋会場）

- 日時： 2017年5月22日（月）13：30～16：05（13：00 受付開始）
- 場所： プライムセントラルタワー名古屋、13階 第1会議室
(<http://www.nagoyakaigishitsu.com/prime/access/index.html>)
- 後援： 英国総領事館、経済産業省中部経済産業局、
一般社団法人中部経済連合会、名古屋商工会議所、
日本貿易振興機構（JETRO）名古屋貿易情報センター、みずほ銀行
- 定員： 60名

（東京会場）

- 日時： 2017年5月23日（火）受付開始：14：00～
- セミナー：14：30～17：05 - レセプション：17：15～19：00
- 場所：
 - セミナー：WTC カンファレンスセンター、ルーム A（世界貿易センタービル 3階）
(<http://www.wtc-conference.jp/access.html>)
 - レセプション：東京會館、ゴールド・ルーム（世界貿易センタービル 37階）
- 後援： 英国大使館国際通商部、日本貿易振興機構（JETRO）東京
東京商工会議所、みずほ銀行
- 定員： 80名

講演プログラム（名古屋会場）：

（司会： サンダーランド市議会 国際関係・ビジネス取引・投資担当ヘッド キャサリン・オウルド）

- 13:30 開会挨拶
サンダーランド市議会、自動車・ビジネス支援・投資担当ヘッド トム・ハースト
- 13:35 歓迎挨拶
英国総領事館、総領事 セーラ・ウテン氏
- 13:40 サンダーランドへの投資 - 投資環境とビジネス支援
サンダーランド市議会、最高責任者 アイリーン・ルーカス
- 14:00 興奮させている革新 - 英国日産自動車製造株式会社
日産自動車株式会社、日産ヨーロッパ 購買担当副社長 ジュディス・リチャードソン氏
- 14:30 質疑応答 14:40 コーヒーブレイク
- 14:50 オープン・フォー・ビジネス - グローバルな投資先としての英国
英国ノーザンパワーハウス、先端エンジニアリング 地域アドバイザー サイモン・ムター氏
- 15:05 繁栄する自動車クラスターに参加 - 英国北東イングランド
英国北東イングランド自動車連盟、最高経営責任者 ポール・バトラー氏
- 15:10 経験談 1： サンダーランド - 最上の立地拠点
バンテックヨーロッパ社、代表取締役社長 マーティン・ケンダル氏。
- 15:30 経験談 2： サンダーランドでのビジネス成長
カルソニックカンセイ NE 社、副社長・業務担当取締役
カルソニックカンセイヨーロッパ社、製造・SMC 欧州ヘッド ジョン・バーネット氏
- 15:50 質疑応答
- 16:00 セミナー閉会の挨拶
サンダーランド市議会、最高責任者 アイリーン・ルーカス
- 16:05 セミナーの終了

講演者プロフィール:



サンダーランド市議会

最高責任者 アイリーン・ルーカス

アイリーンは、38年に及ぶ地方政府、中央政府と民間部門で幅広く多様なキャリアを持っています。

彼女は、北東イングランドの二つの首都圏政府当局の最高責任者を務めるなど、105の異なる協議会に従事しています。

2008年、地方政府と再生、そしてイングランド全土の363評議会国家政策開発に責任を持つコミュニティ及び地方自治体省の局長に任命され、英国中央政府の職歴の最後の数か月を労働と連合の両政権の恒久秘書官として過ごしました。

また2008年新年の荣誉リストで、地方自治体向けサービスに対するCBEを叙勲。公共セクターのキャリアに加え、彼女はサンダーランド市に本社を構える英国最大の独立系旅行代理店の委員長も務めています。



サンダーランド市議会 自動車・ビジネス支援・

投資担当ヘッド トム・ハースト

トーマスは、何年にもわたり建設、食品や金属産業の民間部門で金融関連の仕事に従事した経験を持っています。

また南アフリカでは、数多くのコンサルティングの仕事を行いました。約25年間英国の地方自治体で働いた経験を持ち、10億ポンド以上の民間部門の投資誘致に成功、20,000人以上の雇用創出につながったプロジェクトを指揮しました。

トーマスは、受賞したドックスフォード国際ビジネスパーク（投資金額：6億ポンド以上、8,000人の新規雇用創出プロジェクト）の指揮を執り、また、英国及び日本の両サイドで日産自動車との良好な関係を構築しています。

彼は、日本、中国とアメリカ合衆国とのサンダーランドの国際的なリンクを共同で指揮しています。



**サンダーランド市議会 国際関係・ビジネス取引・
投資担当ヘッド キャサリン・オウルド**

キャサリン・オウルドは、最初、地方自治体内で主に国際的取引に関する業務を行い、現在ではサンダーランドの経済発展に関連したより広い責任を持ち公的部門のキャリアを進展させています。エジンバラ大学を卒業後、サンダーランド市議会に入る前に、高等教育セクターの国際的な仕事を開始しました。

キャサリンは、サンダーランドのキーパートナーと共に国際取引に向けたサンダーランドのアプローチを開発する責任を持ち、数多くの共同事業を通じてフランス、ドイツ、米国及び中国における国際的なパートナー市との関係を進展させ強化しています。

彼女の責任は、サンダーランド市のビジネスセンターで新たな技術を開発している中小のビジネスやサンダーランドをビジネスの場所として選択した或は検討する大手多国籍企業、サンダーランドの主要セクター等、多種多様なビジネスとの仕事を含んでいます。キャサリンは、ニューカッスル大学ビジネススクールから経営学修士号を取得し、経済発展における地方政治の役割に焦点を当てた博士論文を取得しています。彼女は同僚やパートナーと協力して、サンダーランド及び広域北東イングランド地域で会社が成長し繁栄する最も良い環境作りのために仕事をしています。

駐日英国大使館 一等書記官 国際商務部

対英投資担当 ダレン・ゴフ氏

ダレン・ゴフは、東京に所在する英国大使館で対英投資を担当するヘッドです。彼の役割は、英国に投資している日本企業の皆様にサポートを提供し、また英国を新規投資先として促進することです。ダレンは、キャリアのほとんどをビジネス省と英国貿易投資総省で過ごし、最近では英国での最大の投資企業80社と輸出業者支援に焦点を当てたロンドンでの戦略的関係管理プログラムを指揮しました。



**British Embassy
Tokyo**

1997年	Leeds大学卒業
1997年- 2000年	日本の英会話学校で英語を教える
2000年- 2001年	Reed Elsevier 勤務 (英国)
2001年- 2002年	学校・機関等で英語教師を勤める (英国)
2002年- 2006年	英国教育省でEU交渉・学校および育児政策問題に携わる (英国)
2006年- 2008年	英国教育省及び英国ビジネス・イノベーション・技術省で高等教育問題担当 (英国)
2008年- 2013年	英国ビジネス・イノベーション・技能省で法人財務に携わる (英国)
2013年- 2014年	英国貿易対英投資省で財務業績担当 (英国)
2014年- 2015年	英国貿易対英投資省で大口海外投資家との戦略的関係管理に携わる
2015年- 2016年	日本語研修 (英国)
2016年5月- 現在	駐日英国大使館 貿易・対英投資部 一等書記官



英国総領事館

総領事 セーラ・ウテン氏



British
Consulate-General
Osaka

1996年以前

マルタ島バレッタにて領事部三等書記官
英国外務省 南アジア部 デスクオフィサー

1996年—1999年 英国総領事館 副領事（商務担当）

1999年—2002年 在名古屋 英国領事館 領事

2003年—2005年 英国外務省 イラク局 課長

2005年—2007年 英国外務省 欧州連合局 課長

2007年—2012年2月 JCL 広報部長

2012年3月—2013年8月 英国外務省 人権推進部 部長

2013年9月—2016年8月 駐日欧州連合代表部 参事官

2016年10月 着任



日産自動車株式会社

日産ヨーロッパ 購買担当副社長

ジュディス・リチャードソン氏

ジュディスは1992年英国日産に入社、現在サンダーランドに所在する記録を塗り替える英国日産自動車製造株式会社（NMUK）に勤務、25年のキャリアとなります。コスト最適化と製造プロセスに重点を置き、英国のサンダーランドとスペインのバルセロナで、欧州購買機能における様々な役割を果たしています。

1999年にルノー・日産アライアンスが結成された当初からプログラム管理職として参加し、3年間をパリで過ごしました。これは、先駆的なクロスオーバー車キャッシュカイのコンセプトが開発されたことで、日産の最近の歴史において重要な時期であったことを示しています。キャッシュカイはその後、日産ヨーロッパで最も成功した車両となり、英国自動車産業の歴史の中で初めて200万台に達するモデルとなりました。そのすべてがNMUKで生産され、またルノーとプラットフォームを共有してアライアンスのシナジーをもたらしています。

ジュディスは、2014年に日産ヨーロッパ購買担当副社長を務めて以来、ルノー日産パーチエイシングオーガニゼーションの中で日産の欧州ビジネスの将来性を最大限に引き出すことを目指しています。日産の事業は、将来のジューク、エクストレイル、キャッシュカイモデルの割り当てに伴い力強さから強さに移行しており、日産ヨーロッパの成功事例の次の段階に入っています。



英国ノーザンパワーハウス
先端エンジニアリング 地域アドバイザー
サイモン・ムター氏

自動車、航空宇宙、及びエネルギーセクターで 30 年以上の仕事経験を持つ公認技術者。

過去、米国及び欧州系グローバル製造会社の英国事業を運営する事業部長職として勤務し、2012 年以降、数多くの海外業務でビジネス開発に携わってきました。

現在の役割はノーザンパワーハウスが担当する地域において先端エンジニアリングセクターに焦点を当てた英国国際通商部対英投資を担当しています。

彼の目的は、英国北部への企業誘致に向け海外の企業にサービスを提供することです。



英国北東イングランド自動車連盟
最高経営責任者
ポール・バトラー氏

ポール・バトラーは、2015 年 3 月英国北東イングランド自動車連盟（NEAA）の最高責任者として参加、クラスター実践者として知られています。設立後 2 年で NEAA は英国最大の自動車クラスターとなり、ヨーロッパで最も急速に成長している組織のひとつです。230 以上の会員企業を擁し、北東イングランドの自動車産業の持続的な経済成長と競争力を支えています。

NEAA に参加する前、ポールはヨーロッパで最も成功したクラスターのひとつである NEPIC の管理チームで 10 年間過ごし、欧州クラスターエクセレンスエキスパートグループのメンバーでした。また今日のポールは、欧州全域クラスター管理最優良実施事例に精通するヨーロッパ唯一のクラスター分析欧州事務局の専門家でもあります。

ポールは、ダラム大学ビジネススクールで経営学修士号（MBA）を取得しています。彼の論文はクラスター内の中小企業についてです。



バンテックヨーロッパ社
代表取締役社長
マーティン・ケンダル氏

- 日産自動車に 1986 年に入社
 - 1988 年、材料取扱いチームリーダー
 - 1990 年、材料取扱い管理者
 - 1999 年、材料取扱いエンジニア
- オートランズ = バンテックに 2002 年に入社
 - 2002 年 11 月、部長
 - 2012 年 4 月、バンテックヨーロッパ社代表取締役社長となる



カルソニックカンセイヨーロッパ社 製造・SMC 欧州ヘッド
カルソニックカンセイ NE 社 副社長・業務担当取締役
ジョン・バーネット氏

ジョンは、エンジニアリング実習生経歴から業務の専門職まで非常に経験豊かな実績を持ち、現在英国北東イングランド地域に所在する全てのカルソニックカンセイ社（従業員数：1300 人）の業務担当責任者です。実習生トレーニングエンジニアであるジョンは、製造と自動車産業に深い理解を持ち、製造産業に 34 年、自動車産業に約 20 年就業経験を持つ。またジョンは、顧客満足を保証し顧客と供給業者のニーズと要件を十分に理解しています。

ジョンはまた、11,000 人が学ぶサンダーランド大学、英国北東イングランド自動車同盟（NEAA）、北東イングランドローカルエンタープライズパートナーシップ（NELEP）、そして彼に現在のビジネス環境の広い理解を与えているビジネスサポートボード等の取締役会メンバーまたは長として多くの外部組織の一員となっている。

概して彼は、自身を全体的なビジネス概観に精通し経験豊富な製造プロフェッショナルであると考えている。

仕事以外では、ジョンの興味は、ファミリー、オートバイ、および旅行である。

講演者プレゼンテーション:
